

いしかわ型復興住宅 ファミリー向けプラン（北陸リビング社）

ホクリビモデル『つどい』

～モデルプランの特徴とメッセージ～

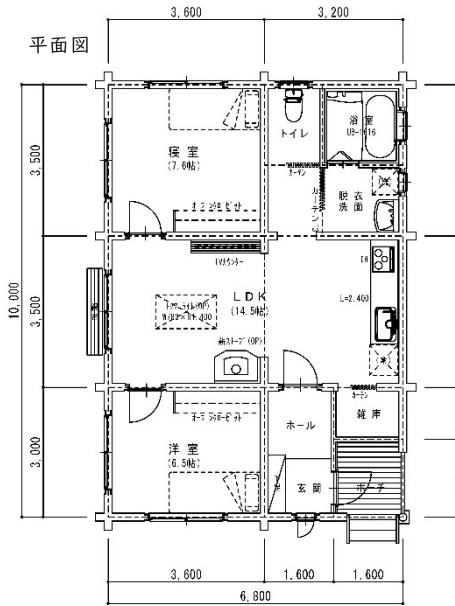
間取りは2LDKとし、リビングダイニングは建物の中央に配し、各部屋のプライベートを保てるように配慮した。広いリビングは遠くに住む子供たちの帰省や近隣の方々との和気あいあいとした団欒を過ごせる空間とした。炎の揺らめきが身も心も暖めてくれる薪ストーブをオプション設置も可能とした。構造は石川県産かが杉を使ったログハウス。ログハウスの丸太組構造は地震にも強く耐久性にも優れ、準耐火45分の防火性能も有している。杉材が持つ香りや穏かな木目が住まいする人に安らぎを与えてくれる。また断熱性能も高く夏涼しく冬暖かい。さらに調湿性能にも優れ、湿気の多い石川県の冬や梅雨の時期もカラッと過ごせる。

提案プランの概要

構造・工法 木造・丸太組構法
 延床面積・階数 65.12㎡・平屋建て
 標準工期 4か月
 概算工事費 1,991万(税込)

概算工事費に含まれない費用

地盤調査費・地盤補強工事
 屋外電気工事・屋外給排水工事
 浄化槽設置・エアコン・カーテン
 家具工事・外構工事・諸手続き費用
 登記費用



内観パース



外観パース



【いしかわ型復興住宅 5つ要件】提案内容

①コミュニティ

- ・玄関先にはルーフデッキを設け、ご近所の方と玄関先で気軽に会話が楽しめるスペースを設けた。
- ・リビングの掃き出し窓には地域の人たちとコミュニケーションが可能な縁台を設けた。

②景観 (まちなみ)

- ・外壁は木質(ログ壁)現し、屋根は伝統的な景観に配慮した黒瓦とし、外観の色合いを落ち着いた色調とした。

③地域特性

- ・雨や雪に配慮し玄関ポーチには屋根をかけ、屋外用具置場としてのスペースを設けた。
- ・構造材、内装材には使用材積約25㎡のかが杉を使用している。

④住宅の 基本性能

- ・耐震等級2
- ・断熱等級4かつ一次エネルギー消費量等級4を満たしている
- ・室内の段差を解消し浴室やトイレには手摺を設置した。
- ・室内には廊下を無くし、コンパクトながら有効スペースを最大限に活用した間取りとした。

⑤コスト (費用)

- ・丸太材は流通する4mの素材を無駄なく活用出来るようメーターモジュールを採用しプラン作成した。

○ 施工者の基本情報（連絡窓口）

代表者所在地 石川県能美市辰口町573-1

代表者 北出 秀樹 担当者 堀内 昭孝

電話番号 0761-51-2200 E-mail : info@hokurikuliving.com

外壁 杉ログ材現し・サイディング(妻側) 壁 杉ログ現し・一部羽目板(パイン)

建具 樹脂ペアガラスサッシ/木製室内建具 天井 化粧石膏ボード